

事務事業名	「やすらぎの栃木路」宣伝推進協議会参画事業			担当	産業環境部 商工観光課 観光係			
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			電話番号	83-8135		
施策名	4	観光の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ			
法令根拠					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成12年度～）			
予算科目	1.一般会計	7.商工費	1.商工費	3.観光費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）			
事業概要	やすらぎの栃木路共同宣伝協議会は、栃木県、市町村、観光関連団体、東日本旅客鉄道大宮支社、東武鉄道等が一体となり、栃木県への観光誘客の増大と定着及び観光産業の振興を図るとともに、受け入れ体制の整備を推進することにより、栃木県観光のより一層の振興と地域経済の活性化を図っている協議会に負担金を支出している。また、県外での観光キャンペーンとして、新宿、大宮、横浜等での物産品の販売に参加する他、県がキャラバン隊を派遣し仙台、茨城、福島、群馬、千葉等での観光PR活動をしている。さらに、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等で観光PRを図っている。水戸市内、さいたま市内のバス車外広告を負担してもらっている。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 23年度実績 負担金支払に伴う事務会議への出席、観光キャンペーンへの参加（新宿、大宮、水戸、ツインリンクもてぎ等） 24年度計画 23年度と同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
	ア 負担金額	千円	150	200	200	200	200		
	イ 会議回数	回	3	3	3	3	3		
	ウ 観光キャンペーン回数	回	4	4	4	4	4		
エ									
オ									
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 やすらぎの栃木路共同宣伝協議会	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
	ア やすらぎの栃木路共同宣伝協議会の会員数	団体	89	89	89	89	89		
	イ								
	ウ								
エ									
オ									
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 栃木県と市町村等が一体となって、観光振興を図る	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
	ア 栃木県の観光客数	人	80,412	83,420	85,222	74,301			
	イ								
	ウ								
エ									
オ									
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 真岡市の観光振興を図る	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移								
	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
	ア 真岡市を訪れた観光客数	人	1,936,456	2,784,799	2,806,703	2,230,492			
	イ								
	ウ								
エ									
オ									
(2) 総事業費の推移		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	150	200	200	200	0
	事業費計(A)		千円	150	200	200	200	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	0	
		延べ業務時間	時間	32	32	32	32	0	
		人件費計(B)	千円	134	130	137	136	0	
	トータルコスト(A)+(B)		千円	284	330	337	336	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	やすらぎの栃木路共同宣伝協議会への参加によって、市単独では実施できない観光キャンペーン等への共同宣伝効果を目的に平成12年から参画している。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成20年3月15日の北関東自動車道・真岡インターチェンジの開通にあわせ首都圏からの誘客を図っている。 合併により負担金が20万円となり5万円増額となった。 平成21年度より、真岡木綿とSLの広告掲載料を協議会が負担し、水戸市内、さいたま市内のバス車外広告を掲示している。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 県内全市町が参画しており、広域観光キャンペーンや観光客誘致促進事業に参画することにより、真岡市のイメージアップや観光振興を図っているため、市の施策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 観光事業は広域的に取組む必要があり、公共関与は妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 広域的な観光キャンペーンや観光客誘致促進事業によって、真岡市の知名度を高め集客を図り、真岡市のイメージアップや観光振興に繋げるものであり適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 参画事業なので向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 広域的な観光キャンペーンや観光振興が図れなくなる。また県との一体化が失われる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない 芳賀管内1市4町で構成される、芳賀地域整備推進協議会。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない 芳賀地域整備推進協議会は芳賀管内の協議会であり連携はできるが、やすらぎの栃木路は県全体のため、芳賀地域整備推進協議会とは範囲が異なるため統合できない。
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 協議会で決定した、均等割り、人口割り、観光客割りにより算出した、負担方法により負担しているため、削減余地はない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか？ (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 協議会への出席、観光キャンペーンの参加と負担金交付事務の必要最低限の人件費のため削減余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 本協議会の負担金は、県及び各市町が協議し負担しているため、公平である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性 <input type="checkbox"/> : 公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							